



スピードスケート成年女子1500mで3位入賞を果たし、青森県勢の表彰台第1号となった澤尻磨里英（八学大）＝1日、YSアリーナ八戸



第75回国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会は1日、八戸・三沢、南部の3市町5会場で開催された。青森県勢はスピードスケート成年女子1500mで澤尻磨里英（八学大）が3位に食い込み、県勢で今大会の表彰台第1号となった。

取材班

詳細は11月14日
関連記事23ページ

スピード成年女子1500

県勢表彰台1号

澤尻（八学大）力走3位

仲間やファンに祝福された澤尻は「フレッシュな気持ちで、積極的に滑ることができた」と、最高の笑顔を見せた。スピードでは澤尻のほか、少年、成年の5人が入賞を果たし、2日連続の入賞ラッシュ。地元のスケーターファンは大いに盛り上がった。

アは女子フリーが行われ、平昌冬季五輪代表の坂本花織（兵庫）が圧倒的な強さで個人1位となった。同日スタートしたショートトラックでは、青森県勢で唯一エントリーした成年女子の西山夢乃（神奈川大）が1000mで全国の強豪と駆け引きを繰り広げた。

2日は最終日を迎え、各競技で決勝種目がめじろ押し。5日間わたって行われた氷上スポーツの祭典は、ファイナレを迎える。